

各区のまちづくり戦略(これまでの経緯と討議事項)

昨年度(R6.12)X会議での議論(出発点)

一律性から
地域性(多様性)へ

現場のことは
現場で判断

区民・市民ニーズ
の吸い上げ

R6年度取り組み(区長会議・区長要望の改編)をさらに進め、
「区を現場の最前線として、市全体の政策形成に活かせるように区役所をアップデートすべき」
という方向性で一致

今年度の取組み(環境整備)

令和7年4月、各区に戦略担当職員を配置

<戦略担当の役割>

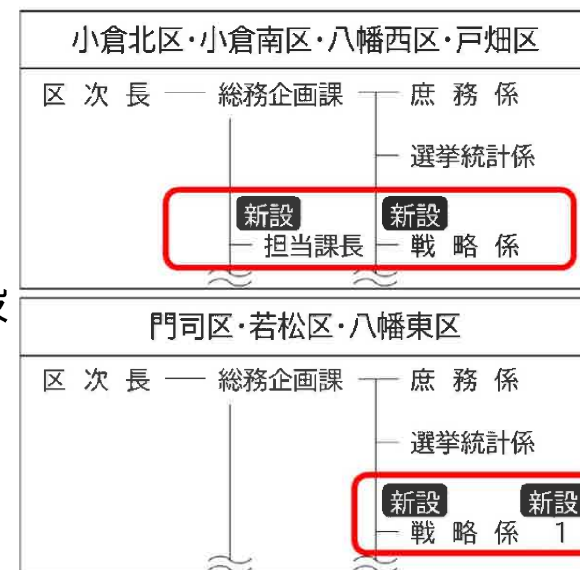
多様化する住民課題に対応するため、各区役所に企画立案の専任ラインを新設
市民の声・地域課題を吸い上げ、区の特성에応じた個別の取組みへつなげる

今回のX会議について(到達点)

各区戦略担当の
取組状況の報告

以下に関する考え方や今後の方向性について、討議し共通理解を持ちたい。

- ・区の政策立案の有効性、そのテーマ(エリア政策、複合課題など)
- ・区の取組みから市政全体の課題をとらえ、課題解決していく仕組み



各区のまちづくり戦略(発表内容)

区役所	目的	・なぜこの取組みを行ったのか (区が取り組むべき理由・背景・着眼点)
	概要	・どのようなアプローチで課題解決に向かったのか ・区民にどのような価値を提供できたのか
	展開	・どのような知見が得られたのか ・取組みを通じて新たに認識した課題はあるか ・今後どのように展開していきたいか
総務市民局	展開	・今後、本庁部門として、どのように区役所と連携していくか